# 和歌山県循環器病対策推進計画の骨子

2022 (令和4) 年3月

#### 計画の趣旨

(1) 計画策定の根拠

健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関す る基本法(令和元年12月施行)に基づき県循環器病対策推進協議会で検討し、策定

(2) 計画の期間(他の計画との整合性を図る)

令和4年度から令和5年度まで(2年間) その後、6年ごとに見直し

(1) 計画のめざすべき姿

循環器病を予防し、医療の充実と健康維持・増進の実現をめざす

(2)全体目標

全体目標

健康寿命の延伸

脳血管疾患、心疾患の年齢調整死亡率の減少

## 主な現状

※下位を、朱書き

**〇健康寿命**(令和元年) ベスト順 男性72.39年(全国32位)女性75.33年(全国31位)

**〇死亡割合**(令和元年人口動態統計確定数)

がん:25.7% 心疾患・脳血管疾患:23.9%

**〇年齢調整死亡率**(平成27年人口動態統計特殊報告)

脳血管疾患(人口10万対) ベスト順

男性32.4(全国3位) 女性19.5(全国16位)

心疾患(人口10万対) ワースト順

男性74.5(全国7位) 女性42.1(全国2位)

○受療率外来(平成29年患者調査 人口10万対)ワースト順 高血圧性疾患 691 (全国8位) 糖尿病 230 (全国6位)

〇収縮期血圧140mmHg以上の割合

LDLコレステロール値160mg/dl以上の割合

(第6回NDBオープンデータ) ワースト順

血圧 男性23.9%(全国4位) 女性18.3%(全国4位) LDL 男性13.2%(全国8位) 女性15.1%(全国2位)

血圧、LDLいずれも男女ともすべての年代において、 全国値より高い

ワースト順 **〇特定健康診査の実施率**(令和元年度) 46.8%(全国2位) 40歳代・50歳代が特に低い

〇救急要請(平成30年救急業務実施状況調)

心疾患等・脳血管疾患:26.3%

#### 施策の方向性と主な取組

循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

#### 生活習慣の改善に向けた正しい知識の普及 【主な課題】

- ・循環器病への正しい理解
- ・高血圧、脂質異常症及び糖尿病の発症予防 と改善
- ●循環器病の正しい知識の普及
- ●子供の頃からの健康的な生活習慣の知識の普及

●テレビやインターネット等を利用した受診勧奨

●ハイリスク者への特定保健指導の実施や医療機関への受診勧奨

- ●野菜摂取の普及対策と減塩対策の推進
- ●運動習慣の定着事業の推進
- ●禁煙・受動喫煙防止対策の推進

○保健指導実施者への研修の実施

○関係機関との連携による普及啓発

等

●重点取り組み

## 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

# 1 循環器病を予防する健診の普及

【主な課題】

・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 (特に40歳代、50歳代への受診率の向上)

3 切れ目のない医療提供体制の構築・患者支援

# 2 急性期医療提供体制

医療連携体制の強化

・後遺症に対する患者支援

【主な課題】

【主な課題】

- 早期受診の啓発
- ・早期に専門医療機関での治療

# ●受療行動の啓発

- ●急性期医療連携体制の整備
- ●遠隔救急支援システムの推進
- ○ドクターへリの運航
- ○心肺蘇生法の応急処置に関する知識や技術の普及
- ●かかりつけ医、かかりつけ薬局の推奨
- ○医療と介護の連携支援の強化
- ○継続的なリハビリテーションの実施
- ○後遺症に対する患者支援
- ●治療と仕事の両立支援
- ○緩和ケア支援
- ○相談体制の整備、相談支援を行う者の人材育成の促進

#### 等

等

## 循環器病に関するデータの活用

循環器病に関するデータ分析と情報提供

・治療と仕事の両立支援・就労支援

○健診情報を活用した医療費分析 ○循環器病の診療情報の分析 等